

クリーンプラザよこて 建設工事だより

第16号



■発行者■ 横手市役所市民生活部 生活環境課
■発行日■ 平成27年2月15日

ークリーンプラザよこて建設工事の進み具合をお知らせしますー

煙突部分の建設が進むにつれ、婦気大堤付近や秋田自動車道利用する際に、クリーンプラザよこての建物が遠目にもわかるようになってきました。この煙突ですが、平成27年2月上旬において、煙突を支える鉄骨が設計の高さまで組み上がっております。

○熱回収施設の状況

平成26年12月24日撮影



平成27年2月3日撮影



煙突の枠組みとなる鉄骨がほぼ組み上がりました。この後、煙突本体の筒部分が吊り上げられ、上から挿入されます。59メートルもの高さに達する煙突ですから、10メートルほどの部材ごとに組みつけられていきます。

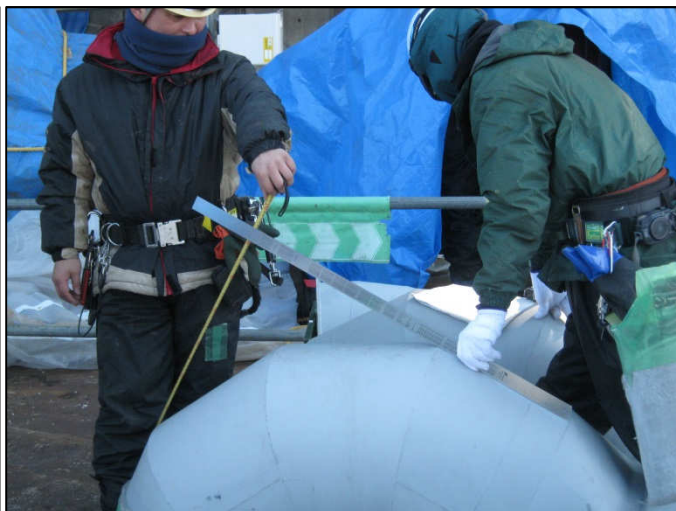
○熱回収施設の状況（内部）



熱回収施設内部では、ダクト配管工事とその他機器据え付け工事が行われています。

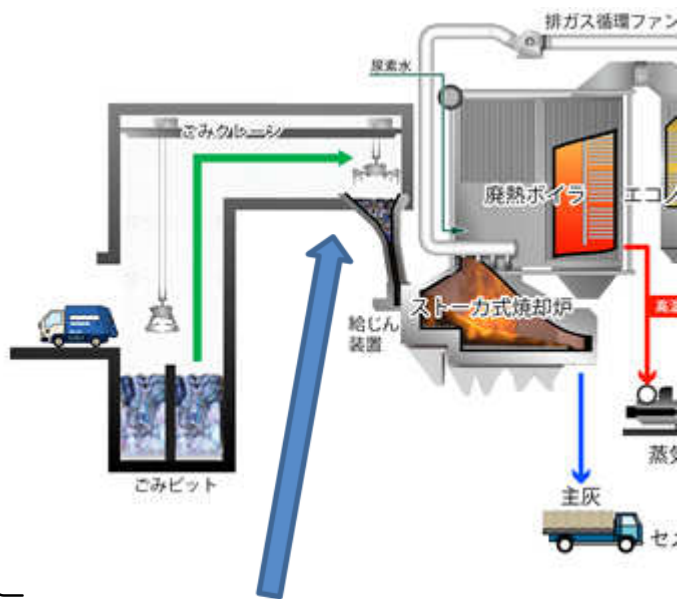
左写真は、ダクト接続作業の様子。熱回収施設の主要プラント部分を覆う屋根が葺き終わったことにより、このような内部の複雑な配管工事を行うことが可能となりました。

○現場での機器受入検査



納品されたダクト類や機器は、品質を満たしていることを確認し、受入検査に合格したうえで、熱回収施設に据えつけられます。

上の2枚の写真は、ダクト類受入検査の様子。寸法が設計通りであるか、塗装の厚さが基準を満たしているか、傷や破損が無いかなどを検査します。



上写真は、受入検査を待つ、ごみ受入れホッパー。

ホッパーとは、焼却炉へごみを投入する際の受入口で、「じょうご」の役割をします。ごみピット内で均一に混ぜ合わせたごみをごみクレーンがつかみ上げ、ごみ受入れホッパーへと投入。

定期点検時などごみの投入停止時には、炉からの熱がごみ受入れホッパーまで伝わってきます。一時的に高熱にさらされることから、ごみ受入れホッパー自体に水冷機能を備えています。

「クリーンプラザよこて建設工事だより」は、栄地区の皆さんにお届けするほか、栄公民館、各地域局にも置いています。また、市ホームページにも掲載していますので併せてご覧ください。

ご意見・ご質問は下記へお寄せください。

●横手市市民生活部 生活環境課 電話 35-2184 FAX33-7838

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp> ページ番号：000016067

E-mail kankyo@city.yokote.lg.jp